



啐啄 そったく

139号

平成30年10月12日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

gakkou@city.osakasayama.osaka.jp

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ



平成30年度

教育課程研究協議会

平成30年8月31日(金)

8月31日(金)に市役所で『平成30年度大阪狭山市教育課程研究協議会』を開催し、小中学校から管理職をはじめ50名の教職員が参加しました。

①平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

市教委の指導主事より、全国学力・学習状況調査結果概要について経年比較等も含めて説明しました。質問紙調査では小中ともに「自分にはよいところがあると思いますか」に肯定的に回答した割合が年々増え、自尊感情が育っていることがうかがえます。また学力調査では、小中ともに「目的に応じて主体的に文章を読みこなしていくこと」に課題が見られ、今後そのような経験をどう積ませるか工夫していく必要があることなどが説明されました。



②「確かな学び」「授業改善の推進」についての実践報告

3つの学校から加配教員を中心とした学力向上の推進や校内研修の充実に向けた取組みを報告してもらいました。

【東小学校】

昨年度までは「東小スタンダード」を土台に校内研究体制の変革に取り組んできました。今年度は「誰に対しても思いやりの心を持ち、なかまと支え合える子」というめざす子ども像に重点をおいて、どうすればそれを達成できるかすべての教育活動で考え、確かな学びを育む学校づくりに取り組んでいると報告されました。

【第三中学校】 確かな学びを育むため、「めあてや振り返りのある授業展開」「発表や話し合いを入れた対話的で深い学びのある授業づくり」等に取り組んでいます。加配教員を中心に授業改善の推進、授業と評価の一体化の促進、授業評価週間等にも取り組んでいると報告されました。

【南第三小学校】 加配教員のミッションは、「学校全体の授業改善を推進し、児童の確かな学力を育む」ことで、そのために三小では担当者が全学級の授業に入っています。

そして、(1)児童のつまずきと事後指導の内容の共有、(2)ミニ学習会(3)モデル授業公開などにより、授業改善に取り組んでいます。



③新学習指導要領への対応と学力向上について

大阪府教育庁の寺下憲志首席指導主事から、まず学校では「取組みの意義の共有」「つけるべき力の共有」によって、全員が同じ方向を向くことが大切であるとお話がありました。そして、今後の社会で求められる力は、①文章や情報を正確に読み解き対話する力、②科学的に思考・吟味し活用する力、③価値を見つけ出す



感性・好奇心・探究力の3つであると説明がありました。

また、授業を考えるにあたっては「単元など、まとまりの中で考える」ことが大事で、その中で、この単元でどんな力をつけるのか、その活動はつけたい力につながるのか、その活動のためにどんな準備をしたのか、つけたい力がついたのかを考える、今求められるのはそんな授業であると話されていました。

防災給食 9/3

9月1日は防災の日でした。学校給食でも、防災教育の一環として9月3日に『防災給食(カレー)』が提供されました。レトルトパックに入ったカレーは温めずに食べられる上、食物アレルギーにも対応した非常食カレーです。

配膳後、担任から「防災給食」の意義についてのお話がありましたが、翌日に台風が接近するニュースを見ている子どもたちは真剣に耳を傾けていました。



引き渡し訓練(西小学校) 9/5

西小学校では、9月5日に地震や台風等で児童の下校が困難な状況を想定した保護者への「引き渡し訓練」を実施しました。体育館に集合された保護者の皆さんは、放送の指示に従って学年ごとに教室へ迎えに行ってください。教室では兄弟姉妹が同じ教室で待機し、保護者を確認のうえ、一人ひとり担当教員が引き渡しを行っていきます。



今回の訓練は、災害時の子どもの安全確保のため、引き渡しの手順を確認することが一番の目的です。

保護者の皆さん、台風の片付け等でお疲れの中、通学路の安全確認にも協力して頂きありがとうございました。

東小学校 まるごと学校公開

平成 30 年9月 11 日(火)

『学校まるごとバック事業』は、めざすこども像の実現に向けて一丸となって取り組む教職員の姿と、学ぶ子どもたちの姿を、市内教職員や地域の方々に「まるごと」公開するものです。今年度最初の東小学校は、9月11日(火)に学校公開を実施しました。

給食後の掃除の時間、東小の子どもたちは「静か清掃」で学校をきれいにしようがんばっていました。また昼休みには、運動場に笑顔で元気に走り回る子どもたちの歓声が響いていました。

5時間目は全クラスが授業を公開しました。国語・社会・算数・理科・音楽・図工・体育・道徳・外国語・特別活動など様々な授業の公開でしたが、どの教室も「東小スタンダード」の実践として、学級環境や授業を整えることに取り組んでいる様子が見られました。またプログラミング教育についても、4年生でコンピュータを使用しないでプログラミング的思考を育む授業も公開されていました。集中して授業に取り組んでいる、真剣な子どもたちの姿が印象的でした。



公開授業後の全体会では、「誰に対しても思いやりの心を持ち、なかまと支え合う子」というめざすこども像に重点をおいた東小の取組みについて、くわしい実践報告がありました。研究部・生指人権教育部・支援教育部・特別活動部・健康安全部の5部会からの発表を聞いて、東小の教職員集団が気持ちを揃えて「一人ひとりが輝く学校」をめざし、一致した取組みを進めていることがよく分かりました。

最後は「狭山中学校区元気あつぷ分科会」です。中学校区の学校園の教職員が5つの分科会に分かれ、熱心に話し合いました。8月2日に続き2回目になりますが、中学校区の連続性を意識した有意義な交流ができました。

最後は「狭山中学校区元気あつぷ分科会」です。中学校区の学校園の教職員が5つの分科会に分かれ、熱心に話し合いました。8月2日に続き2回目になりますが、中学校区の連続性を意識した有意義な交流ができました。



中学校 体育大会

各中学校の運動場に歓声と拍手が響きわたりました。

真剣な表情の生徒たち、縦割りのカラーに分かれて声援を送り励まし合う連帯感、そんな仲間の一員として全力で頑張る姿に、会場全体が大きな感動に包まれました。

狭山中学校 10月5日(金)



開会式



ふえーりリレー



ほうきでわっしょい



4×100mリレー

南中学校 9月28日(金)



南中アスレチック



男子100m走



スウェーデンリレー



大縄跳び

第三中学校 9月28日(金)



園児との交流「玉入れ」



部活対抗リレー



綱引き



閉会式